

CORROSION PROTECTION KIT

腐食防止キット

(ピペットマン P1000, P1000N, F1000用)



PIPETMAN®の耐久性を高める！

CORROSION PROTECTION KITの利点

酸などの腐食性の高い液体のピペッティングの際に理想的な防腐性能を発揮し、PIPETMAN P1000, PIPETMAN NEO P1000N およびPIPETMAN F1000を守ります。

- ・ピストンストロークのスムーズさが変わることなく、最高の精度が得られます。
- ・腐食性の高い溶液を集中的にピペッティングすることで発生するコンタミネーションやリークを抑えられます。
- ・PIPETMANの寿命を延ばすことで、時間的経済的効率が上がります。

ピペットマンP1000の チップホルダー交換方法



チップイジェクター
を取り外します。



ピストンアセンブリ、Oリング、
ピストンシールを新しいチップ
ホルダーに取り付けます。



コネクティングナットを
時計回りに回して
取り外します。



コネクティングナットを
締めます。
(反時計回りに回します)



下側をハンドグリップから
ゆっくり抜き取ります。



チップホルダー先端
の穴にフィルターを
入れます。



ピストンアセンブリ、
Oリング、ピストンシール
を取り外します。



チップイジェクターを
元通り取り付けます。



再組み立て時のチェック：

Gilsonは、PIPETMANが完全に組み立てられたかを確認するため、ピペッティング前に以下のような簡単なリークテストを行うことをお勧めしています：

- ① PIPETMANを1000 μ Lに設定します。
- ② Gilsonダイヤモンドチップ[®] (D1000-D1200)を取り付けます。
- ③ 蒸留水を吸引します。
- ④ お使いのPIPETMANを20秒間垂直に持ったまま、以下のことを観察してください。



リークなし



チップの先端に水滴が見られる

PIPETMANはすぐにもご使用いただけます！

解決策：コネクティングナットを固く締めてください。

それでもリークが続くようでしたら、弊社にお尋ねください。

フィルター（カーボン含有ポリエチレン）の交換時期：

使用の度合や溶液の濃度によりますが、**毎日またはそれ以上の頻度**で、フィルターを交換してください。

例：30% HCl溶液の場合、ピペッティング結果の品質を低下させずに、200回以上の分注操作が可能です。



Gilsonからの推奨事項：

フィルター使用時、たとえ2,3時間でもPIPETMANを使わずにおいておく場合は、フィルターを外してください。

汚れたフィルターを外す時は、**手袋を着用**してください。

フィルターを付けずに、このチップホルダーをご使用にならないでください。

ご注文時のリファレンス番号

腐食防止キット、P1000/P1000N/F1000	F144570
腐食防止キット用フィルター - 10ヶ	
腐食防止キット用チップホルダー - 1本	
交換用ガイド(本クイックガイド)	
腐食防止キット用フィルター - 1袋10個入	F144571
腐食防止キット用フィルター - 1袋50個入	F144572

CORROSION PROTECTION KIT クイックガイド (1GIL0009/0)

エムエス機器株式会社 <http://www.technosaurus.co.jp>

東京 〒 162-0805 東京都新宿区矢来町 113 番地 TEL:03-3235-0661 (代)
大阪 〒 532-0005 大阪市淀川区三国本町 2 丁目 12 番 4 号 TEL:06-6396-0501 (代)
福岡 〒 812-0054 福岡市東区馬出 1 丁目 2 番 23 号 TEL:092-631-1012 (代)

※ 本紙に記載の仕様及び付属品の種類、内容を予告なく変更させて頂くことがあります。
※ 本紙の一部または全部を無断で複写、複製、転載することは禁じられています。